

大きかった。

また、発話の機能分類及び交換構造からは、職員の全般的な特徴として、質問や指示を多用することによる働きかける発話の多さが、高齢者の特徴として職員の質問を肯定したり指示を受け入れるような発話の多さが認められた。この発話の機能分類と交換構造の分類においては、上記のような全般的な特徴は認められたものの、高齢者の属性によるクラスターの影響は明確には確認されなかった。数値上はクラスター毎に多少の特徴はあったものの全て有意な影響ではなく、トピックや発話数で確認されたような差異よりも、職員が働きかけて高齢者が応じるという形式が強固であることが確認されたといえよう。ただし、本分担研究では詳細な検討を行えなかったが、アクティビティもしくは援助行為の場面別にみると場面毎の発話内容の特徴がある程度あることがうかがわれた。

以上の結果から、職員の関与の方略を中心とした、職員－高齢者間のコミュニケーション・パターンの基礎的な構造がある程度認められたといえよう。

D. 結論

本分担研究では、コミュニケーションを1つの話題が継続した場面毎に区切り、場面毎に主要な活動であったアクティビティと主要な行為であった援助行為にそれぞれ場面の性質を区分した上で分析を行った。分析指標は会話のトピック（話題）の始発者及びその数、トピック毎・話者毎の発話の数、発話それぞれの機能、及び発話それぞれの交換構造における区分である。分析の方針としては、基本的にはそれぞれの指標について職員と高齢者間の差を一つのコミュニケーション・パターンと捉え、①全般的な差の特徴を捉える、②高齢者の属性によって4つのクラスターを構成し、クラスター間の差の特徴を整理する、③さらに分析が可能な場合には場面の性質毎の、クラスターの影響を考慮したコミュニケーション・パターンを検討する、という手順をとった。

結果から、職員と高齢者間のコミュニケーション・パターンは主に職員側の要因によって決定されると考えられた。発話の内容については明確な結果が得られなかったが、少なくともコミュニケーションの機会や長さをどれだけとるかといった点については、高齢者の状態像やアクティビティ・援助行為の場面に合わせて、介護行為上の必要性も大きいだろうが調整していることがうかがえる。ただし一方で、高齢者側のコミュニケーションの始発や量、内容を明確に変化させようような方略については、本分担研究の中で検討した認知症及び身体介護状況等を勘案した高齢者の属性パターンという観点からは、明確には認められなかった。今後の課題として、コミュニケーション技法のポイントとして認知症の程度や認知症の種類、身体状況等を勘案した上で、高齢者側からのコミュニケーションを引き出しうる手法のモデルを検討していくことがあげられよう。

表3-1 分析指標

分析指標		内容
トピックの始発		・会話が開始された発話
トピック長		・トピック毎及び話者毎の発話の数
発話機能分類		
質問	閉じた質問	・返答が Yes-No に限定されたり、強制選択であったり、質問者があらかじめ解答を知っていることが明らかであるような質問
	開いた質問	・特定の回答を強いられず、回答の有無も含めて自由に返答できる質問
	明確化要求	・直前の会話に対して情報の追加や確認を求めるもの。質問形式の発話も含む。
	否定的質問	・明示的・暗示的に相手に返答もしくは行動を強いる、否定形を用いてなされる質問。「まだ終わっていないでしょう？」のような形式がこれにあたる
指示	指示	・明示的・暗示的に相手に特定の返答もしくは行動を指示する発話
	勧誘	・明示的・暗示的に相手に特定の返答もしくは行動を誘いかける発話
陳述	陳述	・他の指標の性質を含まない叙述発話
	肯定・同意	・相手の発話に対して肯定や同意の意思を示す発話。なお、発話がない場合でも、「本人の反応」欄の記述(うなずく、微笑むなど)などから同様の機能が確認される場合はコードを付与する。
意思表示	否定・拒否	・相手の発話に対して否定や拒否の意思を示す発話。なお、発話がない場合でも、「本人の反応」欄の記述(首を横に振るなど)などから同様の機能が確認される場合はコードを付与する。
	強化	・直前の相手の発話に強い同意や賞賛等を与え、相手の発話を継続させるような形で強化する肯定的な発話
フィードバック	あいづち詞	・「うん」や「へえ」などごく短く典型的なあいづち。
	繰り返し	・相手の発話の一部もしくは全部を繰り返す発話
	言い換え	・相手の発話の一部もしくは全部を別な単語や文に言い換える発話
	文完成	・相手が言いかけた発話を引き取り一つの文を完成させる発話
その他	その他	・何らかの発話の意味や機能は認められるが、他の分類には該当しないその他の発話
	分類不能	・会話の中で発話の意味事態が確定されず分類不能な発話
交換構造		
	I (Initiation)	・働きかけ
	R (Response)	・反応
	R/I (Response/Initiation)	・反応／働きかけ
	F (Feed back)	・フィードバック
	Ir (Re-initiation)	・再度の働きかけ
	Inf (Inform)	・情報提供
	O (Opening)	・開始
	C(Closing)	・終了

表3-2 対象高齢者の性別

	人数	割合
男性	8	(17.0%)
女性	39	(83.0%)
合計	47	(100%)

表3-3 対象高齢者の要介護度別人数

	人数	割合
要介護1	8	(17.0%)
要介護2	5	(10.6%)
要介護3	13	(27.7%)
要介護4	11	(23.4%)
要介護5	10	(21.3%)
合計	47	(100%)

表3-4 対象高齢者の認知症の種類

	人数	割合
アルツハイマー型	10	(21.3%)
脳血管疾患型	18	(38.3%)
混合型	1	(2.1%)
不明	18	(38.3%)
合計	47	(100%)

表3-5 対象高齢者のその他の属性

	平均値	(SD)
年齢	85.4	(5.6)
HDSR	6.0	(5.9)
ADL	46.2	(31.4)
BEHAVEAD	8.4	(8.2)
罹患期間(ヶ月)	73.8	(46.6)
入居期間(ヶ月)	52.1	(58.1)

表3-6 クラスタ別の総トピック数

属性クラスタ	事例数	平均値	(SD)
クラスタ1	10	36.2	(18.6)
クラスタ2	11	26.8	(17.1)
クラスタ3	7	40.1	(25.7)
クラスタ4	19	38.3	(17.3)
合計	47	35.4	(18.9)

表3-7 アクティビティ別の総トピック数

アクティビティ	属性クラスタ	平均値	(SD)
生活関連活動	クラスタ1	2.1	(2.8)
	クラスタ2	2.5	(3.0)
	クラスタ3	1.3	(1.9)
	クラスタ4	0.5	(0.9)
	総和	1.4	(2.2)
趣味・余暇活動	クラスタ1	10.1	(9.8)
	クラスタ2	8.5	(14.1)
	クラスタ3	11.1	(15.6)
	クラスタ4	15.1	(12.3)
	総和	11.9	(12.7)
その他の活動	クラスタ1	0.5	(1.6)
	クラスタ2	0.8	(1.2)
	クラスタ3	1.1	(2.0)
	クラスタ4	0.7	(1.1)
	総和	0.7	(1.4)
日常生活行為	クラスタ1	21.2	(8.7)
	クラスタ2	11.6	(4.9)
	クラスタ3	22.0	(8.7)
	クラスタ4	17.9	(8.1)
	総和	17.8	(8.4)

表3-8 援助行為別の総トピック数

援助行為	属性クラス	平均値	(SD)
入浴・清潔保持・ 整容・更衣	クラス1	2.8	(3.2)
	クラス2	1.2	(2.0)
	クラス3	2.6	(4.2)
	クラス4	4.1	(3.2)
	総和	2.9	(3.2)
移動・移乗・ 体位交換	クラス1	4.2	(2.7)
	クラス2	1.5	(1.6)
	クラス3	5.7	(4.1)
	クラス4	5.9	(4.6)
	総和	4.5	(3.9)
食事	クラス1	15.1	(8.8)
	クラス2	8.9	(3.8)
	クラス3	10.6	(5.1)
	クラス4	11.8	(4.1)
	総和	11.6	(5.7)
排泄	クラス1	1.3	(2.1)
	クラス2	0.1	(0.3)
	クラス3	2.6	(2.6)
	クラス4	2.7	(1.7)
	総和	1.8	(2.0)
生活自立支援	クラス1	7.5	(5.8)
	クラス2	7.6	(9.4)
	クラス3	9.9	(11.9)
	クラス4	10.4	(9.9)
	総和	9.1	(9.2)
社会生活支援	クラス1	0.7	(1.9)
	クラス2	1.5	(3.7)
	クラス3	1.6	(2.9)
	クラス4	0.4	(0.8)
	総和	0.9	(2.3)
行動上の問題	クラス1	0.4	(0.8)
	クラス2	0.1	(0.3)
	クラス3	2.6	(6.8)
	クラス4	1.2	(1.6)
	総和	1.0	(2.8)
医療	クラス1	2.4	(1.4)
	クラス2	3.7	(1.6)
	クラス3	1.4	(1.1)
	クラス4	0.7	(0.9)
	総和	1.9	(1.7)
機能訓練	クラス1	0.2	(0.4)
	クラス2	0.2	(0.4)
	クラス3	0.1	(0.4)
	クラス4	0.2	(0.9)
	総和	0.2	(0.6)

表3-9 クラスタ別のトピックの始発数

属性クラスタ	事例数	職員始発のトピック数		高齢者始発のトピック数	
		平均値	(SD)	平均値	(SD)
クラスタ1	10	31.3	(13.0)	4.9	(7.6)
クラスタ2	11	21.5	(8.2)	5.5	(9.6)
クラスタ3	7	35.4	(21.2)	4.7	(5.3)
クラスタ4	19	32.1	(15.0)	6.2	(5.0)
合計	47	29.9	(14.8)	5.5	(6.7)

表3-10 アクティビティ別のトピックの始発数

アクティビティ	属性クラスタ	職員始発のトピック数		高齢者始発のトピック数	
		平均値	(SD)	平均値	(SD)
生活関連活動	クラスタ1	2.0	(2.8)	0.1	(0.3)
	クラスタ2	1.8	(2.6)	0.6	(0.9)
	クラスタ3	1.3	(1.9)	0.0	(0.0)
	クラスタ4	0.5	(0.9)	0.0	(0.0)
	総和	1.3	(2.1)	0.2	(0.5)
趣味・余暇活動	クラスタ1	7.7	(6.2)	2.4	(4.6)
	クラスタ2	5.5	(7.2)	2.9	(7.1)
	クラスタ3	9.1	(12.7)	2.0	(3.2)
	クラスタ4	11.9	(10.4)	3.1	(3.1)
	総和	9.1	(9.4)	2.7	(4.5)
その他の活動	クラスタ1	0.3	(0.9)	0.2	(0.6)
	クラスタ2	0.5	(0.7)	0.3	(0.6)
	クラスタ3	1.0	(1.7)	0.1	(0.4)
	クラスタ4	0.5	(0.8)	0.2	(0.5)
	総和	0.5	(1.0)	0.2	(0.5)
日常生活行為	クラスタ1	19.4	(8.3)	1.8	(2.0)
	クラスタ2	10.4	(4.7)	1.5	(1.6)
	クラスタ3	19.6	(6.1)	2.4	(2.9)
	クラスタ4	15.7	(7.4)	2.3	(2.2)
	総和	15.8	(7.5)	2.0	(2.1)

表3-11 援助行為別のトピックの始発数

援助行為	属性クラス	職員始発のトピック数		高齢者始発のトピック数	
		平均値	(SD)	平均値	(SD)
入浴・清潔保持・ 整容・更衣	クラス1	2.4	(3.0)	0.1	(0.3)
	クラス2	1.0	(1.8)	0.6	(1.5)
	クラス3	2.6	(4.2)	3.0	(6.0)
	クラス4	3.7	(3.2)	0.7	(1.3)
	総和	2.6	(3.2)	0.9	(2.6)
移動・移乗・ 体位交換	クラス1	3.9	(2.5)	0.4	(1.0)
	クラス2	0.9	(1.3)	0.2	(0.4)
	クラス3	5.0	(2.9)	0.6	(1.1)
	クラス4	4.9	(3.5)	0.9	(1.2)
	総和	3.8	(3.2)	0.6	(1.0)
食事	クラス1	13.6	(7.3)	0.1	(0.3)
	クラス2	7.9	(3.8)	0.5	(1.0)
	クラス3	10.1	(4.4)	0.0	(0.0)
	クラス4	10.5	(4.2)	0.8	(1.9)
	総和	10.5	(5.1)	0.5	(1.3)
排泄	クラス1	1.1	(1.7)	0.1	(0.3)
	クラス2	0.1	(0.3)	0.1	(0.3)
	クラス3	2.4	(2.8)	0.1	(0.4)
	クラス4	2.3	(1.3)	0.8	(1.3)
	総和	1.6	(1.8)	0.4	(0.9)
生活自立支援	クラス1	6.1	(3.9)	0.3	(0.5)
	クラス2	5.3	(5.4)	1.0	(1.9)
	クラス3	8.4	(9.8)	0.0	(0.0)
	クラス4	8.2	(8.4)	0.9	(1.7)
	総和	7.1	(7.1)	0.7	(1.5)
社会生活支援	クラス1	0.6	(1.6)	0.0	(0.0)
	クラス2	1.4	(3.1)	0.4	(0.5)
	クラス3	1.6	(2.9)	0.1	(0.4)
	クラス4	0.3	(0.7)	0.9	(1.2)
	総和	0.8	(2.0)	0.5	(0.9)
行動上の問題	クラス1	0.3	(0.7)	0.1	(0.3)
	クラス2	0.0	(0.0)	0.1	(0.3)
	クラス3	1.9	(4.9)	0.1	(0.4)
	クラス4	0.5	(0.8)	1.2	(2.6)
	総和	0.6	(2.0)	0.5	(1.7)
医療	クラス1	2.3	(1.4)	0.0	(0.0)
	クラス2	3.6	(1.6)	0.9	(1.2)
	クラス3	1.4	(1.1)	1.1	(2.3)
	クラス4	1.0	(1.1)	0.3	(0.6)
	総和	2.0	(1.6)	0.5	(1.1)
機能訓練	クラス1	0.1	(0.3)	0.9	(2.2)
	クラス2	0.2	(0.4)	0.2	(0.6)
	クラス3	0.1	(0.4)	0.4	(1.1)
	クラス4	0.1	(0.5)	0.3	(0.9)
	総和	0.1	(0.4)	0.4	(1.3)

表3-12 クラスター別の発話

属性クラスター	事例数	職員のトピック毎発話数		高齢者のトピック毎発話数	
		平均値	(SD)	平均値	(SD)
クラスター1	10	3.6	(1.1)	3.0	(1.3)
クラスター2	11	5.0	(3.9)	3.6	(1.5)
クラスター3	7	4.2	(0.9)	3.5	(1.0)
クラスター4	19	6.0	(3.4)	4.0	(2.4)
合計	47	5.0	(3.0)	3.6	(1.8)

表3-13 アクティビティ別の発話数

アクティビティ	属性 クラスター	職員のトピック毎発話数			高齢者のトピック毎発話数		
		事例数	平均値	(SD)	事例数	平均値	(SD)
生活関連活動	クラスター1	6	4.1	(2.0)	6	3.8	(1.3)
	クラスター2	6	2.9	(2.1)	6	2.4	(1.6)
	クラスター3	3	3.0	(1.0)	3	2.0	(1.5)
	クラスター4	6	4.9	(4.1)	6	2.7	(1.4)
	総和	21	3.8	(2.7)	21	2.8	(1.5)
趣味・余暇活動	クラスター1	10	2.9	(1.6)	9	2.9	(1.5)
	クラスター2	11	4.9	(3.4)	11	3.7	(2.3)
	クラスター3	6	3.8	(1.7)	6	3.3	(1.8)
	クラスター4	18	4.0	(2.0)	17	3.2	(1.6)
	総和	45	3.9	(2.3)	43	3.3	(1.7)
その他の活動	クラスター1	1	4.8	—	1	4.8	—
	クラスター2	6	4.1	(3.2)	6	2.7	(3.2)
	クラスター3	2	3.5	(1.1)	2	2.7	(0.9)
	クラスター4	6	5.8	(6.3)	4	5.4	(6.0)
	総和	15	4.7	(4.3)	13	3.7	(3.9)
日常生活行為	クラスター1	10	3.8	(1.2)	10	3.0	(1.3)
	クラスター2	11	5.1	(4.8)	11	3.5	(2.1)
	クラスター3	7	4.5	(1.1)	7	3.6	(1.1)
	クラスター4	19	7.6	(5.4)	19	4.8	(4.2)
	総和	47	5.7	(4.4)	47	3.9	(3.0)

表3-14 援助行為別の発話数

援助行為	属性 クラス	職員のトピック毎発話数			高齢者のトピック毎発話数		
		事例数	平均値	(SD)	事例数	平均値	(SD)
入浴・清潔保持・ 整容・更衣	クラス1	7	8.0	(10.7)	6	5.0	(4.6)
	クラス2	5	16.0	(23.5)	5	13.1	(24.6)
	クラス3	5	3.2	(1.6)	5	2.4	(1.3)
	クラス4	18	6.2	(6.8)	16	5.3	(5.6)
	総和	35	7.5	(11.1)	32	6.0	(10.4)
移動・移乗・ 体位交換	クラス1	9	2.8	(1.1)	8	2.4	(0.7)
	クラス2	7	3.2	(1.6)	7	3.4	(0.9)
	クラス3	7	2.9	(1.3)	6	2.5	(1.0)
	クラス4	18	7.3	(10.2)	17	4.1	(5.4)
	総和	41	4.9	(7.0)	38	3.4	(3.7)
食事	クラス1	10	3.5	(1.5)	10	2.9	(1.6)
	クラス2	11	5.1	(5.3)	11	3.5	(2.4)
	クラス3	7	5.0	(2.6)	7	4.0	(2.2)
	クラス4	19	7.2	(6.3)	19	4.4	(4.5)
	総和	47	5.6	(5.0)	47	3.8	(3.2)
排泄	クラス1	4	7.7	(2.8)	4	6.0	(3.1)
	クラス2	1	3.0	—	1	2.0	—
	クラス3	6	2.9	(1.9)	5	2.9	(2.2)
	クラス4	19	8.2	(4.1)	19	5.3	(3.3)
	総和	30	6.9	(4.1)	29	4.9	(3.2)
生活自立支援	クラス1	10	3.8	(3.3)	8	3.4	(1.6)
	クラス2	10	4.0	(1.5)	10	3.1	(1.1)
	クラス3	7	2.8	(1.3)	6	2.6	(1.2)
	クラス4	19	3.6	(2.0)	18	3.2	(1.6)
	総和	46	3.6	(2.2)	42	3.1	(1.4)
社会生活支援	クラス1	2	3.7	(1.0)	2	3.4	(1.9)
	クラス2	3	7.2	(3.9)	3	7.4	(2.9)
	クラス3	3	6.7	(5.1)	3	5.1	(4.2)
	クラス4	4	5.5	(3.3)	4	4.5	(3.5)
	総和	12	5.9	(3.5)	12	5.2	(3.3)
行動上の問題	クラス1	2	2.8	(2.5)	2	2.5	(2.1)
	クラス2	0	—	—	1	2.0	—
	クラス3	1	5.6	—	1	6.4	—
	クラス4	7	4.5	(3.8)	6	3.6	(3.2)
	総和	10	4.3	(3.4)	10	3.5	(2.8)
医療	クラス1	10	4.0	(2.4)	7	3.8	(2.7)
	クラス2	11	4.4	(3.3)	11	2.5	(1.3)
	クラス3	4	3.3	(1.4)	4	2.3	(0.3)
	クラス4	11	5.6	(3.8)	9	3.2	(1.7)
	総和	36	4.5	(3.1)	31	3.0	(1.8)
機能訓練	クラス1	2	3.0	(2.8)	2	2.5	(2.1)
	クラス2	2	7.0	(1.4)	2	2.5	(0.7)
	クラス3	1	4.0	—	0	—	—
	クラス4	1	6.5	—	1	2.0	—
	総和	6	5.1	(2.4)	5	2.4	(1.1)

表3-15 発話の機能分類

発話機能	職員		高齢者	
	平均値	(SD)	平均値	(SD)
閉じた質問	18.1	(8.1)	4.8	(4.3)
開いた質問	5.7	(6.1)	2.8	(3.7)
明確化要求	2.1	(3.8)	0.8	(2.0)
否定的質問	0.2	(0.4)	—	—
指示	22.2	(15.6)	2.4	(3.5)
勧誘	10.6	(6.2)	0.6	(1.3)
陳述	28.8	(9.3)	25.0	(16.6)
肯定・同意	2.6	(2.9)	38.8	(23.5)
否定・拒否	0.5	(0.9)	5.1	(5.0)
強化	0.3	(0.6)	0.1	(0.5)
あいづち詞	1.2	(1.4)	4.6	(3.9)
繰り返し	1.5	(1.4)	1.3	(1.6)
言い換え	0.6	(1.0)	0.2	(0.6)
文完成	0.1	(0.4)	—	—
その他	5.3	(5.2)	8.2	(11.4)
分類不能	0.4	(1.0)	5.4	(14.2)

表3-16 高齢者属性クラスター別の発話の機能分類

発話機能	属性クラスター	職員		高齢者	
		平均値	(SD)	平均値	(SD)
閉じた質問	クラスター1	13.8	(8.1)	3.8	(4.6)
	クラスター2	19.1	(8.4)	7.7	(5.0)
	クラスター3	16.5	(7.2)	2.5	(2.8)
	クラスター4	20.5	(7.8)	4.5	(3.5)
	総和	18.1	(8.1)	4.8	(4.3)
開いた質問	クラスター1	7.9	(9.1)	3.2	(2.8)
	クラスター2	3.1	(3.4)	1.9	(2.7)
	クラスター3	4.9	(4.9)	1.6	(2.8)
	クラスター4	6.2	(5.6)	3.5	(4.8)
	総和	5.7	(6.1)	2.8	(3.7)
明確化要求	クラスター1	1.4	(3.8)	0.7	(1.8)
	クラスター2	3.1	(4.8)	1.3	(3.1)
	クラスター3	1.9	(2.6)	0.0	(0.0)
	クラスター4	1.9	(3.6)	0.9	(1.8)
	総和	2.1	(3.8)	0.8	(2.0)
否定的質問	クラスター1	0.2	(0.5)	0.0	(0.0)
	クラスター2	0.2	(0.5)	0.0	(0.0)
	クラスター3	0.1	(0.2)	0.0	(0.0)
	クラスター4	0.1	(0.3)	0.0	(0.0)
	総和	0.2	(0.4)	0.0	(0.0)
指示	クラスター1	30.9	(20.5)	0.8	(1.4)
	クラスター2	17.8	(12.2)	2.4	(3.7)
	クラスター3	22.5	(22.7)	1.2	(1.6)
	クラスター4	20.0	(9.9)	3.7	(4.2)
	総和	22.2	(15.6)	2.4	(3.5)
勧誘	クラスター1	10.6	(10.4)	0.7	(0.9)
	クラスター2	9.2	(5.4)	0.4	(0.7)
	クラスター3	13.4	(5.3)	0.1	(0.2)
	クラスター4	10.4	(3.8)	0.8	(1.8)
	総和	10.6	(6.2)	0.6	(1.3)
陳述	クラスター1	25.0	(9.6)	21.1	(16.2)
	クラスター2	32.1	(11.3)	30.3	(16.7)
	クラスター3	27.1	(10.7)	10.9	(9.2)
	クラスター4	29.4	(7.1)	29.1	(16.3)
	総和	28.8	(9.3)	25.0	(16.6)
肯定・同意	クラスター1	3.0	(3.4)	40.6	(28.4)
	クラスター2	4.4	(4.4)	36.2	(18.6)
	クラスター3	1.5	(1.0)	48.1	(29.2)
	クラスター4	1.8	(1.5)	35.9	(21.9)
	総和	2.6	(2.9)	38.8	(23.5)

(表3-16続き)

否定・拒否	クラスタ 1	0.3	(0.6)	5.3	(6.5)
	クラスタ 2	0.7	(0.9)	4.1	(2.7)
	クラスタ 3	0.3	(0.6)	4.6	(3.8)
	クラスタ 4	0.6	(1.0)	5.7	(5.6)
	総和	0.5	(0.9)	5.1	(5.0)
強化	クラスタ 1	0.1	(0.3)	0.0	(0.0)
	クラスタ 2	0.6	(1.0)	0.3	(0.7)
	クラスタ 3	0.3	(0.6)	0.0	(0.0)
	クラスタ 4	0.2	(0.4)	0.2	(0.5)
	総和	0.3	(0.6)	0.1	(0.5)
あいづち詞	クラスタ 1	1.1	(1.5)	4.6	(3.2)
	クラスタ 2	1.1	(1.4)	6.5	(4.8)
	クラスタ 3	0.7	(1.5)	4.1	(4.4)
	クラスタ 4	1.5	(1.4)	3.8	(3.3)
	総和	1.2	(1.4)	4.6	(3.9)
繰り返し	クラスタ 1	1.5	(1.9)	2.0	(2.3)
	クラスタ 2	1.1	(1.0)	1.6	(1.7)
	クラスタ 3	1.4	(0.9)	1.2	(1.2)
	クラスタ 4	1.7	(1.5)	0.9	(1.1)
	総和	1.5	(1.4)	1.3	(1.6)
言い換え	クラスタ 1	0.2	(0.4)	0.0	(0.0)
	クラスタ 2	0.6	(1.4)	0.2	(0.8)
	クラスタ 3	1.3	(1.3)	0.0	(0.0)
	クラスタ 4	0.4	(0.6)	0.3	(0.6)
	総和	0.6	(1.0)	0.2	(0.6)
文完成	クラスタ 1	0.0	(0.1)	0.0	(0.1)
	クラスタ 2	0.2	(0.8)	0.0	(0.0)
	クラスタ 3	0.2	(0.4)	0.0	(0.0)
	クラスタ 4	0.1	(0.2)	0.0	(0.0)
	総和	0.1	(0.4)	0.0	(0.0)
その他	クラスタ 1	4.0	(2.5)	13.7	(22.3)
	クラスタ 2	6.2	(6.7)	5.5	(7.3)
	クラスタ 3	7.0	(8.5)	9.0	(6.3)
	クラスタ 4	4.8	(3.7)	6.5	(3.8)
	総和	5.3	(5.2)	8.2	(11.4)
分類不能	クラスタ 1	0.1	(0.2)	3.6	(8.5)
	クラスタ 2	0.4	(0.9)	1.6	(2.1)
	クラスタ 3	1.0	(1.9)	16.7	(33.2)
	クラスタ 4	0.4	(0.8)	4.3	(6.8)
	総和	0.4	(1.0)	5.4	(14.2)

表3-17 発話の交換構造

交換構造	職員		高齢者	
	平均値	(SD)	平均値	(SD)
O (Opening)	2.5	(2.8)	0.5	(1.1)
I (Initiation)	52.7	(16.0)	10.9	(8.0)
R (Response)	10.3	(7.8)	58.3	(22.5)
R/I (Response/Initiation)	0.4	(0.9)	0.0	(0.2)
F (Feed back)	3.9	(2.9)	6.2	(4.4)
Ir (Re-initiation)	13.2	(11.9)	1.6	(3.2)
Inf (Inform)	10.4	(7.2)	8.6	(9.4)
C(Closing)	0.6	(1.0)	0.1	(0.2)
分類不能	6.0	(5.1)	13.8	(17.4)

表3-18 高齢者属性クラスター別の発話の交換構造

交換構造	属性クラスター	職員		高齢者	
		平均値	(SD)	平均値	(SD)
O (Opening)	クラスター 1	1.2	(2.1)	0.1	(0.3)
	クラスター 2	2.3	(2.5)	0.3	(0.7)
	クラスター 3	2.1	(2.7)	0.1	(0.2)
	クラスター 4	3.4	(3.2)	1.0	(1.5)
	総和	2.5	(2.8)	0.5	(1.1)
I (Initiation)	クラスター 1	58.2	(15.6)	8.9	(7.4)
	クラスター 2	47.6	(9.3)	12.1	(5.4)
	クラスター 3	51.3	(20.3)	5.5	(6.7)
	クラスター 4	53.3	(17.6)	13.2	(9.2)
	総和	52.7	(16.0)	10.9	(8.0)
R (Response)	クラスター 1	8.5	(8.4)	56.4	(26.5)
	クラスター 2	13.6	(9.7)	57.3	(15.2)
	クラスター 3	8.2	(6.3)	57.0	(27.5)
	クラスター 4	10.0	(6.5)	60.3	(23.5)
	総和	10.3	(7.8)	58.3	(22.5)
R/I (Response/Initiation)	クラスター 1	0.2	(0.7)	0.1	(0.2)
	クラスター 2	0.5	(1.4)	0.0	(0.0)
	クラスター 3	0.2	(0.4)	0.0	(0.0)
	クラスター 4	0.5	(0.8)	0.1	(0.3)
	総和	0.4	(0.9)	0.0	(0.2)
F (Feed back)	クラスター 1	2.9	(2.4)	6.1	(4.7)
	クラスター 2	4.2	(4.2)	8.6	(4.4)
	クラスター 3	4.1	(2.1)	5.2	(4.9)
	クラスター 4	4.1	(2.4)	5.3	(3.8)
	総和	3.9	(2.9)	6.2	(4.4)
Ir (Re-initiation)	クラスター 1	10.2	(12.3)	0.4	(0.7)
	クラスター 2	13.1	(10.8)	4.2	(5.1)
	クラスター 3	16.8	(13.3)	0.0	(0.0)
	クラスター 4	13.6	(12.3)	1.3	(2.3)
	総和	13.2	(11.9)	1.6	(3.2)
Inf (Inform)	クラスター 1	13.9	(8.8)	9.4	(9.2)
	クラスター 2	11.7	(9.1)	10.1	(9.6)
	クラスター 3	9.4	(6.2)	6.7	(8.1)
	クラスター 4	8.3	(4.9)	8.0	(10.4)
	総和	10.4	(7.2)	8.6	(9.4)
C(Closing)	クラスター 1	0.6	(0.7)	0.0	(0.0)
	クラスター 2	0.4	(0.5)	0.1	(0.3)
	クラスター 3	0.1	(0.4)	0.0	(0.0)
	クラスター 4	1.0	(1.3)	0.1	(0.2)
	総和	0.6	(1.0)	0.1	(0.2)
分類不能	クラスター 1	4.3	(3.0)	18.6	(23.5)
	クラスター 2	6.6	(6.5)	7.3	(7.2)
	クラスター 3	7.8	(6.7)	25.5	(29.9)
	クラスター 4	5.8	(4.6)	10.8	(8.6)
	総和	6.0	(5.1)	13.8	(17.4)

表3-19 アクティビティ別の発話の交換構造

アクティビティ	交換構造	職員			高齢者		
		事例数	平均値	(SD)	事例数	平均値	(SD)
生活関連 活動	O (Opening)	12	11.1	(16.1)	5	0.0	(0.0)
	I (Initiation)	21	37.1	(18.4)	21	19.0	(23.5)
	R (Response)	20	19.8	(20.0)	21	51.7	(31.5)
	R/I (Response/Initiation)	5	0.0	(0.0)	2	1.0	(1.4)
	F (Feed back)	19	8.1	(12.7)	20	5.6	(8.7)
	Ir (Re-initiation)	17	13.6	(19.7)	11	1.5	(4.3)
	Inf (Inform)	20	7.7	(12.9)	18	10.8	(16.8)
	C(Closing)	10	4.7	(6.1)	1	—	—
	分類不能	20	10.3	(18.0)	21	13.8	(22.7)
	趣味・余暇 活動	O (Opening)	29	8.3	(19.3)	15	2.8
I (Initiation)		45	50.9	(22.2)	40	10.6	(9.5)
R (Response)		43	11.2	(10.6)	42	57.8	(25.7)
R/I (Response/Initiation)		10	2.0	(3.2)	3	0.0	(0.0)
F (Feed back)		39	4.1	(4.2)	40	8.0	(9.0)
Ir (Re-initiation)		36	15.3	(15.8)	18	4.9	(6.7)
Inf (Inform)		44	10.1	(10.4)	33	10.0	(12.0)
C(Closing)		21	0.7	(1.8)	4	1.3	(1.9)
分類不能		43	7.0	(8.7)	42	15.8	(18.8)
その他の 活動		O (Opening)	12	3.6	(8.0)	5	1.7
	I (Initiation)	15	39.3	(29.2)	12	16.6	(29.9)
	R (Response)	14	20.1	(27.5)	13	52.3	(40.7)
	R/I (Response/Initiation)	4	4.0	(5.3)	1	—	—
	F (Feed back)	14	2.9	(5.8)	13	2.2	(5.5)
	Ir (Re-initiation)	13	18.6	(22.5)	6	1.4	(3.4)
	Inf (Inform)	14	5.8	(14.0)	9	12.4	(15.5)
	C(Closing)	7	16.1	(37.3)	0	—	—
	分類不能	15	6.4	(13.2)	12	22.0	(29.8)
	日常生活 行為	O (Opening)	29	3.4	(2.9)	15	1.0
I (Initiation)		47	55.8	(16.8)	42	11.1	(7.7)
R (Response)		44	9.1	(6.1)	46	61.6	(19.7)
R/I (Response/Initiation)		10	1.6	(1.1)	3	1.2	(0.8)
F (Feed back)		40	3.7	(3.1)	40	7.3	(5.2)
Ir (Re-initiation)		37	18.0	(12.4)	18	3.1	(3.8)
Inf (Inform)		46	10.1	(8.2)	35	11.5	(9.3)
C(Closing)		21	1.2	(1.4)	4	0.6	(0.8)
分類不能		44	5.9	(4.9)	44	14.3	(18.3)

表3-20 援助行為別の発話の交換構造

援助行為	交換構造	職員			高齢者		
		事例数	平均値	(SD)	事例数	平均値	(SD)
入浴・ 清潔保持・ 整容・更衣	O (Opening)	26	6.8	(13.4)	14	0.0	(0.0)
	I (Initiation)	36	57.5	(25.2)	30	16.7	(28.3)
	R (Response)	34	10.7	(12.5)	34	58.9	(36.6)
	R/I (Response/Initiation)	10	2.5	(2.5)	3	0.0	(0.0)
	F (Feed back)	31	4.0	(6.3)	30	6.6	(12.3)
	Ir (Re-initiation)	27	14.6	(17.9)	14	0.8	(3.0)
	Inf (Inform)	36	8.0	(10.1)	24	8.7	(22.4)
	C(Closing)	22	0.7	(1.6)	4	0.0	(0.0)
	分類不能	34	4.4	(9.4)	34	14.1	(23.9)
移動・移乗・ 体位交換	O (Opening)	26	2.5	(5.7)	13	1.0	(2.3)
	I (Initiation)	41	63.8	(26.5)	36	11.5	(10.0)
	R (Response)	38	9.1	(14.1)	38	57.4	(31.8)
	R/I (Response/Initiation)	9	0.4	(1.0)	2	1.4	(2.0)
	F (Feed back)	35	3.1	(4.3)	33	5.3	(8.2)
	Ir (Re-initiation)	31	11.7	(13.5)	14	4.0	(5.3)
	Inf (Inform)	41	8.3	(9.3)	28	15.1	(22.2)
	C(Closing)	21	5.1	(21.8)	4	0.0	(0.0)
	分類不能	39	3.8	(5.8)	38	16.7	(26.8)
食事	O (Opening)	31	4.4	(4.3)	15	1.2	(2.3)
	I (Initiation)	47	53.2	(17.0)	42	10.9	(10.5)
	R (Response)	44	9.0	(7.2)	46	64.3	(24.9)
	R/I (Response/Initiation)	10	0.5	(0.9)	3	1.1	(1.2)
	F (Feed back)	40	2.9	(3.0)	40	6.0	(4.7)
	Ir (Re-initiation)	37	18.2	(11.2)	19	3.8	(5.3)
	Inf (Inform)	46	11.6	(9.5)	35	9.9	(9.7)
	C(Closing)	24	1.3	(1.7)	4	0.4	(0.7)
	分類不能	45	6.7	(8.0)	45	13.4	(19.7)
排泄	O (Opening)	22	3.6	(6.4)	13	1.1	(3.5)
	I (Initiation)	30	55.4	(23.0)	25	13.8	(17.2)
	R (Response)	27	10.7	(9.7)	29	57.0	(30.6)
	R/I (Response/Initiation)	8	2.0	(2.9)	3	3.0	(4.1)
	F (Feed back)	26	3.3	(4.8)	24	5.1	(6.9)
	Ir (Re-initiation)	22	19.2	(17.1)	11	0.0	(0.0)
	Inf (Inform)	30	5.4	(8.8)	19	14.6	(19.0)
	C(Closing)	17	2.0	(3.4)	3	2.4	(4.1)
	分類不能	30	8.2	(12.2)	29	16.3	(23.5)
生活自立 支援	O (Opening)	30	9.0	(21.1)	15	3.2	(3.8)
	I (Initiation)	46	47.4	(23.5)	40	12.2	(10.3)
	R (Response)	43	12.2	(12.4)	41	49.7	(26.8)
	R/I (Response/Initiation)	10	2.0	(3.6)	3	0.0	(0.0)
	F (Feed back)	39	4.6	(4.7)	38	10.8	(14.5)
	Ir (Re-initiation)	36	12.6	(13.8)	18	4.8	(4.9)
	Inf (Inform)	45	10.2	(10.0)	33	13.1	(15.2)
	C(Closing)	23	1.7	(3.7)	4	1.6	(2.2)
	分類不能	44	10.7	(20.8)	41	16.8	(23.6)

(表3-20続き)

社会生活 支援	O (Opening)	10	3.1	(5.0)	6	2.0	(3.7)
	I (Initiation)	13	42.0	(26.2)	13	5.7	(7.9)
	R (Response)	13	14.3	(12.7)	13	51.0	(35.7)
	R/I (Response/Initiation)	6	5.3	(11.5)	2	0.0	(0.0)
	F (Feed back)	13	2.9	(4.7)	12	14.9	(27.9)
	Ir (Re-initiation)	13	21.8	(29.4)	6	0.4	(0.9)
	Inf (Inform)	12	11.2	(13.1)	9	3.8	(5.2)
	C(Closing)	5	0.6	(1.4)	2	0.0	(0.0)
	分類不能	13	3.6	(6.1)	13	25.8	(36.0)
行動上の 問題	O (Opening)	9	1.3	(3.3)	7	2.0	(5.4)
	I (Initiation)	10	38.1	(28.0)	10	23.0	(24.4)
	R (Response)	9	18.6	(19.2)	10	40.8	(32.4)
	R/I (Response/Initiation)	4	0.0	(0.0)	3	0.0	(0.0)
	F (Feed back)	9	10.8	(16.4)	10	4.6	(9.5)
	Ir (Re-initiation)	8	15.6	(12.7)	7	8.3	(18.6)
	Inf (Inform)	10	14.6	(20.2)	8	7.7	(15.4)
	C(Closing)	7	1.1	(2.9)	2	0.0	(0.0)
	分類不能	10	6.4	(11.0)	10	18.2	(30.2)
医療	O (Opening)	23	3.1	(5.7)	10	0.0	(0.0)
	I (Initiation)	38	54.0	(22.3)	30	10.8	(14.9)
	R (Response)	35	9.2	(14.3)	32	62.2	(26.9)
	R/I (Response/Initiation)	8	2.4	(5.1)	3	0.0	(0.0)
	F (Feed back)	31	2.7	(5.1)	29	12.0	(16.5)
	Ir (Re-initiation)	30	19.6	(21.4)	16	3.3	(6.3)
	Inf (Inform)	37	10.5	(13.6)	28	9.2	(11.9)
	C(Closing)	18	0.7	(2.2)	4	0.0	(0.0)
	分類不能	36	7.2	(10.3)	32	10.2	(21.4)
機能訓練	O (Opening)	5	7.5	(11.2)	2	0.0	(0.0)
	I (Initiation)	6	31.0	(22.5)	5	16.7	(23.6)
	R (Response)	6	11.4	(24.0)	5	26.7	(43.5)
	R/I (Response/Initiation)	3	0.0	(0.0)	1	—	—
	F (Feed back)	6	5.6	(8.6)	5	15.0	(22.4)
	Ir (Re-initiation)	6	23.6	(31.8)	3	0.0	(0.0)
	Inf (Inform)	6	2.8	(6.8)	4	12.5	(25.0)
	C(Closing)	3	0.0	(0.0)	0	—	—
	分類不能	6	19.4	(40.0)	4	39.6	(42.7)

厚生労働科学研究費補助金（長寿科学総合研究事業）
分担研究報告書

認知症高齢者への支援行為（関わり）の実態に関する研究
ーグループホーム及びユニット型特別養護老人ホームにおける参与観察調査を通じてー

分担研究者 内出 幸美（社会福祉法人 典人会）
研究協力者 大久保 幸積（社会福祉法人 幸清会）
池田 和泉（社会福祉法人 愛生会 唐松荘）

研究要旨

本研究は、グループホーム及びユニット型特別養護老人ホーム（以下ユニット）に居住する68名の入居者及びそれに関わる職員を対象に、一日の参与観察を通じ、どのような支援行為（関わり）が現場で行われているのかを調査することにより基本的介護手法の実態把握とケアモデル提案を目的とした。全体的な傾向として、「食事支援」「生活自立支援」の構成比が高いことから生活支援重視型の支援行為であり、「行動上の問題」が低いことから対象者は穏やかに暮らしている特徴が明らかになった。属性との比較では、グループホームで「清掃」、ユニットで「移動・移乗」の関連が見られ、年齢が低い方が社会生活支援の割合が多いことが明らかになった。またADLが低いと「排泄」、「移動・移乗」支援の割合が高くなり、「調理」、「食器の後片付け」、「掃除」、「洗濯」の支援割合が低下する傾向が示された。また、ADL低下や認知症の重度化を伴う介護者の対応を見てみると、利用者一人ひとりに対する声かけや対応も違うことから、個人性を重視した関わりであることが調査による記述やケーススタディから明らかになった。

これらの結果から、生活支援の基本である食事、移動、排泄といった介護技能の向上と認知症高齢者の個人性を踏まえた自立支援、社会とのつながり、関係性への支援行為（関わり）の質の向上の必要性が示唆された。

A. 研究目的

1. 研究の背景

わが国の認知症高齢者ケアは、ケアなきケアの時代と言われた人権が無視された暗黒の時代を経て、現在は高齢者の尊厳を重視した考え方が浸透してきた。しかし、認知症高齢者に関わる者の意識や心構えはより良く変化してきているものの、実際には徘徊や不穏などの行動を有する高齢者を抱える家族の在宅介護は困難を極めており、また、専門職がいると見なされている多くの介護施設の職員でも「家に帰りたい」という利用者に対しては有効な手段や工夫が見つけられず日々悩んでいる姿が散見される。特にグル

ープホーム（2007年3月末現在8,841カ所）やユニットケアの急増による基本介護技能の低下の問題、介護の長期化に伴う重度認知症高齢者に対する関わりが未だ体系化されていない現状である。また、認知症高齢者ケアに携わる人材育成が大切だとの認識はあるものの、認知症ケア教育にはばらつきがあるのも否めない。

よって、今後、急増が予測される認知症高齢者へのサービスの質の確保及び向上や認知症ケア専門家養成促進のため、認知症高齢者ケアの標準的なケアモデル構築、評価指標を作成し、それを呈示・普及することは痛切な課題であり、急務でもあると思われる。

2. 研究の目的

「2015年の高齢者介護」においては認知症高齢者ケアの普遍化が謳われた。認知症高齢者ケアの基本は「尊厳の保持」であり、そのためには生活そのものをケアとして組み立てることにより、生活の継続性が維持され、ゆったりと安心でき、心身の力を最大限に発揮した豊かな暮らしの実現が保障されるとしている。具体的施策の一つとして、日常生活圏を基本としたグループホーム、ユニットケアの普及が目指されている。

実際にグループホームやユニット型特養において生活支援がどのように具体化されているのかは興味があるところでもある。

そこで、本研究は、グループホームやユニットで行われている認知症高齢者への支援行為（関わり）のデータを収集することにより、高齢者の属性別に対する基本介護手法の実態把握とモデル提案の基礎資料とすることを目的とした。

B. 研究方法

1. 調査期間

2006年12月から2007年2月までの3カ月間

2. 調査対象者

対象者はI県のT施設、O県のK施設、H県のKH施設の3施設であり、いずれもグループホーム及び小規模生活単位型の特別養護老人ホームを有する施設である。調査対象事業種はグループホーム3カ所、小規模生活単位型特養のユニット5カ所であり、K施設12ユニット、1グループホーム、H施設1ユニット、1グループホーム、KH施設1ユニット、1グループホームである。調査対象者は本人あるいは家族、職員より研究同意を頂いた入居者（認知症高齢者）68名とそれに関わっている介護者である施設職員から構成された。

3. 倫理面への配慮

倫理面への配慮としては、まず協力施設に対し研究目的を訪問依頼し文書で了解を得た。研究対象となる施設入居者の基本的な選定を行ってもらい紹介された。その研究対象者（入居者、家族、施設職員）に調査の目的、自由意志での参加、データは匿名として扱い個人は特定されないこと、調査結果を研究目的以外に使用しないこと、いつでも調査は中止できることなどを直接面談して説明した。研究対象者全員から研究への同意

が文書で得られた。

また、Aグループホームでは、昨年6月より「運営推進会議」が入居者、家族、職員、地域住民、行政等が参加して行われているが、この会議の議題の一つとして本研究の目的、方法、期待される効果等を説明し参加者からの理解を得ている。研究自体が閉鎖的なものではなく、より多くの人に理解を促すことで開かれたものとなる啓蒙的意味合いもあり有意義であった。

4. 調査内容

入居者の支援行為（厚生労働省の要介護認定調査項目検討会の基準である介護動作分類コードを参考にし、入浴、移動、食事、排泄、生活自立支援、社会生活支援、行動上の問題、医療、機能訓練、間接業務の10分類等における行為内容）の記述、頻度および人数を調査した。

5. 手続き

- 1) 調査前に調査対象者である入居者に対し、属性評価シート（巻末資料参照）に従い、年齢、性別、認知症の種類、長谷川式スケール得点、日常生活動作能力（ADL）をみる Barthel Index 得点、認知症に伴う行動心理症状をみる BEHAVE-AD 得点、認知症の罹患期間、入居期間、服薬している薬の種類、趣味・特技について施設職員が評価した。その評価者は、管理者、介護支援専門員、相談員、計画作成担当者、介護職員、看護職員などであった。
- 2) 調査は一日認知症高齢者1名に対し、調査トレーニングを受けた調査員2名が朝起きてから夕食を済ませるまで（7時から19時まで）の約12時間の間で行われた行為に対してどのような関わりが行われているのかを参与観察し、認知症高齢者への支援行為（関わり）を所定の様式（巻末資料参照）に逐次記述した。観察者及び記録者は、地元の福祉学部系の学生、看護学部の学生、福祉を専攻する大学院生等が携わった。観察者一人で行う内容は、入居者が何をしていたかの活動とその時間、それに対する介護者の関わりとその時間であり、タイムスタディー法のように時間で区切ることはせず、自由記述とした。尚、入浴中やトイレ使用時は控えることとし、後で関わりの内容を介護者から聞き取り、記録することで補うようにした。
- 3) 観察者の aid 行為として、ビデオカメラで撮影をし、書き漏らしたことを後で確認する作業を行った。
- 4) 予め作成された「関わり行為基準」（厚生労働省、要介護認定調査検討会資料を一部改訂）（巻末資料参照）に定められたコードにより、関わりのコード化を行った。日常の介護者の支援行為（関わり）を大項目として①入浴、清潔保持・整容・更衣、②移動・移乗・体位交換、③食事、④排泄、⑤生活自立支援、⑥社会生活支援、⑦行動上の問題への対応、⑧医療、⑨機能訓練、⑩対象者に直接関わらない業務の10項目に分類した。中項目は65、小項目は252、細項目は544と分類されている。
- 5) 一つの支援行為は、一つのコードに分類し、その度数を1としてカウントするこ